



～アニメ ワクワク 聖地巡礼 大泉～ アニメプロジェクト in 大泉 2013 を開催

と き 5月19日(日) 午前10時～午後4時30分

と ころ 西武池袋線大泉学園駅北口周辺4会場(大泉小学校、妙延寺、大泉風致地区公園、東映アニメーションギャラリー)

19日、大泉学園駅周辺で『アニメプロジェクト in 大泉 2013』が開催され、親子連れの家族など多くの来場者が、人気アニメのキャラクターショーや名作アニメの上映、地元で活躍するプロアニメーターが教えるセル画彩色教室など、「練馬発」のアニメを満喫した。

練馬区は、日本初のカラー長編アニメ『白蛇伝』や30分連続テレビアニメ『鉄腕アトム』などが制作され、現在では90社を超えるアニメ関連企業が集まる日本一の集積地となっている。このイベントは、そんな「ジャパンアニメーション発祥の地 練馬区」を広くPRし、アニメによる地域の活性化を促進するため、平成14年に始まり今回で10回目の開催となる。

今回のテーマは、「アニメ ワクワク 聖地巡礼 大泉」。東映アニメーションや地元小学校などの各会場間では、無料のマイクロバスが運行され、来場者はアニメの聖地大泉地域の各会場を巡りながら、初夏の一日を楽しく過ごしていた。

また、特別企画として、名誉区民である漫画家の松本零士さんの画業60周年を記念したトークショーが行われ、「銀河鉄道999」や「キャプテンハーロック」などの自身の作品の世界観や、地元大泉に対する熱い思いを語る松本さんの話に、多くのファンが熱心に聞き入っていた。



会場を盛り上げる練馬区公式アニメキャラクター ねり丸



セル画彩色体験教室の様子

【プリキュアにハーロック、子どもも大人も大興奮！】

子どもたちに大人気のアニメ「ドキドキ！プリキュア」のキャラクターショーが始まると、会場は子ども連れの家族で満員となり、立ち見も出るほど。子どもたちは、歓声をあげながらショーとダンス教室を楽しんだ。さらに会場では、「宇宙海賊キャプテンハーロック」のテレビ放送第1話も上映され、30年以上前のなつかしい映像に子どもと一緒に訪れた父親たちの目もくぎ付けになっていた。

また、区内で活躍するプロのアニメーターによるアニメの制作体験教室も行われ、小学生を中心とする子どもたちが熱心に制作に取り組んでいた。体験を終えた女の子は、自分で色付けしたセル画を見ながら、「色を塗るのが難しかったけど、こうやってアニメが作られていることがわかってよかった。」と満足そうに話してくれた。

【問い合わせ】アニメプロジェクト in 大泉推進連絡会事務局 電話 03-5984-1276